

## 公開講座の開設主旨・目的等

第37回の公開講座は「工学が切り拓く豊かな未来」をテーマとして開催いたします。日本政府が提唱する未来社会のコンセプトとしてSociety 5.0があります。Society 5.0には、ドイツのインダストリー4.0にみられる産業面での変革に加え、人間中心の社会が含まれています。今回の工学部公開講座では、人間中心の豊かな未来社会における課題に関して、神戸大学工学部の教員がすすめている多彩な分野の取り組みを、最先端の研究トピックスも交えながら講義します。

本年度の公開講座は6つの講義により構成され、そのテーマは、「人間の生活環境で活動可能な自律ロボットの実現に向けて」「未来を支える高分子微粒子材料」「放射性廃棄物の地層処分問題を考える」「FPGA:書き換え可能な集積回路とAIハードウェア開発への応用」「自動運転を支えるモバイルネットワーク技術」「アジュールフロタン -セーヌ川に100年浮かぶコンクリート船の物語-」と多岐に渡っています。

2019年度も引き続き、学生(高校生や大学生)の方の参加を無料と致しました。一般市民の皆様、そして学生諸君へ、奮ってご参加下さいませようご案内いたします。

## 講義日程・題目及び講師

| 回 | 講義日      | 時間          | 講義題目                               | 講師        |
|---|----------|-------------|------------------------------------|-----------|
| 1 | 5月18日(土) | 13:10~14:40 | 人間の生活環境で活動可能な自律ロボットの実現に向けて         | 田崎 勇一 准教授 |
| 2 |          | 15:00~16:30 | 未来を支える高分子微粒子材料                     | 鈴木 登代子 助教 |
| 3 | 5月25日(土) | 13:00~14:30 | 放射性廃棄物の地層処分問題を考える                  | 橘 伸也 講師   |
| 4 |          | 14:50~16:20 | FPGA:書き換え可能な集積回路とAIハードウェア開発への応用    | 沼 昌宏 教授   |
| 5 | 6月1日(土)  | 13:00~14:30 | 自動運転を支えるモバイルネットワーク技術               | 太田 能 教授   |
| 6 |          | 14:50~16:20 | アジュールフロタン -セーヌ川に100年浮かぶコンクリート船の物語- | 遠藤 秀平 教授  |

## 連絡先

神戸大学工学部 総務課総務グループ  
TEL:078-803-6333  
FAX:078-803-6396